

報告2

堺グランドデザイン2040

- 国内外の交流が活発化し、多様な人が集まる都市
- 新たな産業を創出し、地域の経済をけん引する都市

〔グランドデザインが実現している社会の産業活動（例）〕

- ▶歴史ある堺の産業の魅力が、不変的な価値として国内外で広く認知されている。
- ▶中百舌鳥が、南大阪をカバーするイノベーション創出拠点に成長している。
- ▶地域全体での脱炭素化が、企業の競争力強化につながる好循環が生まれている。
- ▶企業のDXが浸透し、地域産業の連携が深まり、新たな価値を生み出している。
- ▶すべての市民が、自らの価値観や生活スタイルに応じた職場を選び就業している。

長期ビジョン

堺市基本計画2025

- 2030年度にめざすゴール〔KGI〕
事業従事者1人当たりの付加価値額向上

●4つの基本姿勢

持続可能性 多様性 ともに創造 Society5.0

〔重点戦略の主な施策〕

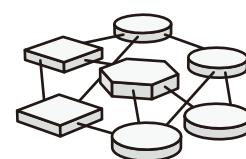
- ▶成長産業や新事業を生み出すイノベーションの創出
- ▶民間投資の戦略的な誘導
- ▶女性活躍・働く意欲がある多様な人材の活躍
- ▶伝統産業のブランド力向上による活性化

中期ビジョン

2025年度にめざす姿

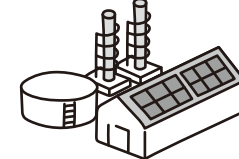
重層化する 地域産業

企業のDXの土台が形成され、既存の製造業やサービス業が相互につながり始め、掛け合わせ、地域経済全体が成長している。



SDGsを リードする企業

脱炭素化や循環経済への移行をはじめ、経済・社会・環境の好循環に取り組む市内企業がSDGsの牽引役となっている。



歴史に 裏打ちされた産業

堺ならではの歴史・文化を背景とした産業が、新たな価値を取り入れながら進化を続けている。



中百舌鳥 イノベーション拠点

市内外から人・企業・情報・アイデアが集まり、常に新たなチャレンジが行われている。



働く意欲のある 多様な人材

女性をはじめ、多様な人材に対する雇用機会が広がり、市内雇用が維持・拡大している。



目標実現へのアプローチ

1

事業環境を整備し 地域経済を 底上げする

企業のポテンシャルを引き出し、地域全体の生産性・付加価値額を高める。

2

社会課題の解決と 持続的成長を 両立する

社会課題に向かい合い、経営戦略としてSDGsに取り組む企業の挑戦を後押しする。

3

歴史ある産業を 守り、広げ、 新たな価値を生み出す

都市魅力の向上にもつながる、堺ならではの産業のブランド化を進める。

4

市内外から知恵を集め イノベーションを 創出する

中百舌鳥におけるイノベーションの担い手の交流人口を増やし、新事業を創出する。

5

時代に対応した 雇用により 地域経済基盤を支える

潜在的求職者と企業との雇用のミスマッチを解消する。

戦略の5本柱

エリア戦略〔重点成長ゾーン〕

臨海部

革新的な
投資促進

都心エリア

都市機能の
集積

中百舌鳥エリア

イノベーションの
創出

泉北ニュータウンエリア

スマートシティの
実現

産業集積エリア

製造業の
基盤強化

行政側の発想の転換

企業目線、ユーザー目線による産業振興に取り組む。

イノベーションを創出し〔Innovation〕、
地域経済の基盤を守り〔Maintain〕、
産業の可能性を引き出し〔Potential〕、
時代の変化を機敏に察知し〔Agility〕、
共通の価値観に基づき〔Common Values〕、
地域経済活性化を引き起こす〔Trigger〕。

